

信州型コミュニティスクール

北信地区活動だより

NO-6 平成31年1月10日 北信教育事務所生涯学習課 文責：指導主事 西澤 慎治

ボランティアルームの設置状況と活用例

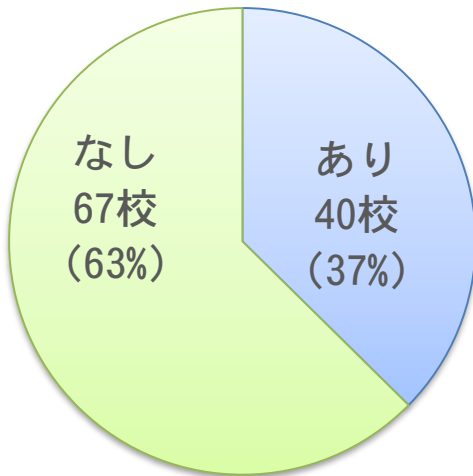
北信教育事務所では、信州型コミュニティスクールの取組状況を共有していただくために、「信州型コミュニティスクール北信地区活動だより」を定期的に発行し、これまでの学校訪問等をもとに各校の取組事例を紹介しています。

本号では、北信地区におけるボランティアルームの設置状況と活用事例を紹介します。ご参考にしていただければ幸いです。

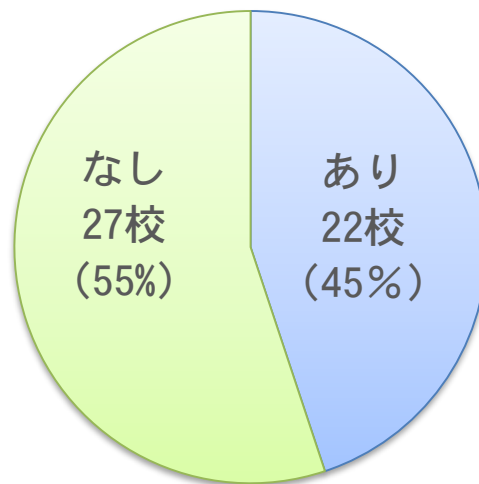


北信地区 ボランティアルームの設置状況

小学校（107校）



中学校（49校）



(平成30年度学校経営概要調査より 信濃小中学校は、小学校、中学校両方にカウント)

今年度4月の段階での各校のボランティアルームの設置状況は円グラフの通りです。小学校は37%、中学校は45%の学校が設置しており、年々増加傾向にあります。

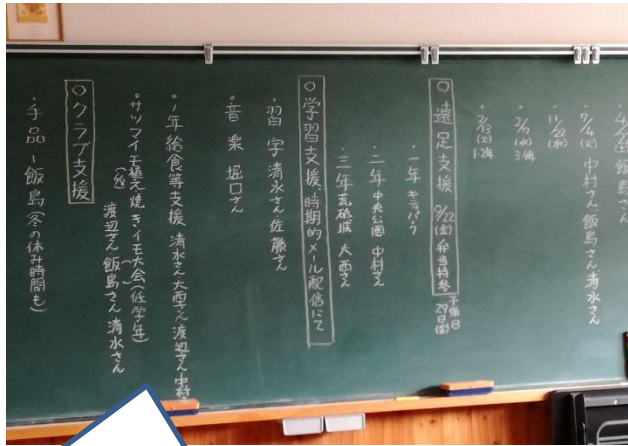
ボランティアルームは、ボランティアの皆さんの休憩の場、荷物置き場だけでなく、交流の場、情報交換の場でもあります。また、学校と支援ボランティアの皆さんとの情報交換、打合せの場でもあります。

各学校では、実情に応じて様々な工夫をされています。ある小学校では、休み時間にボランティアルームを子どもたちに開放して、ボランティアの皆さんと昔の遊びをすることで交流の場にしています。また、ある中学校では、ボランティアルームに、ボランティアノートを置き、気づいたことを自由に書いてもらっている学校もあります。この積み重ねが学校関係者評価の土台となっています。



五加小

「連絡黒板の活用」



💡 ボランティアルームの連絡黒板に
年間活動予定を板書



ボランティアの皆さんが活動予定を
見て、参加できる活動に名前を記入



保科小

「休み時間に昔の遊びで交流」



💡 ボランティアルームを子ども・地域
住民のコミュニティの場にしたい！



月・金曜日の休み時間、子どもたち・
地域住民にボランティアルームを開放



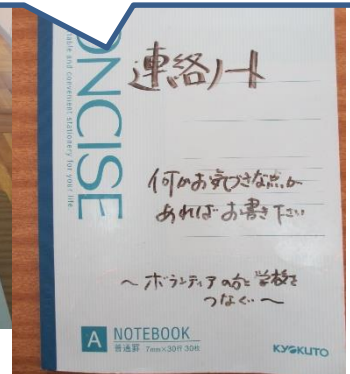
常盤中

「ボランティアルームで学習支援の準備・プリント丸付け支援」



💡 連絡ノートの活用

ボランティアと学校をつなぐ！
ボランティア同士をつなぐ！



地域とともにある学校づくりの充実に向けて、学校や地域に出向いての信州型CSの基礎
研修や実践事例の紹介などをします。お気軽に連絡していただけたらと思います。

■■お問い合わせ先■■

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1
Tel : 026-234-9552 E-mail : hokushinky@pref.nagano.lg.jp